

よりいまち 寄居町に所在する国指定史跡・鉢形城跡は、戦国時代はちがたじょうに小田原北条氏おだわらじょうしが北武蔵（現埼玉県域）支配の重要拠点とした名城です。北条氏邦は、3代目当主である北条氏康の子で、鉢形城主を務めました。同城の支配領域である現在の寄居町、秩父市、小鹿野町や周辺地域には、氏邦やその家臣団ゆかりの文化財が多く残されています。

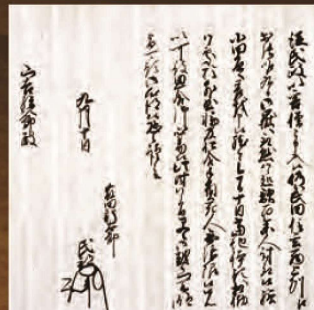
なかでも、小鹿野町両神薄りょうかみすずに所在する法養寺薬師堂の木造日光菩薩・月光菩薩立像、木造十二神将立像は、氏邦とその家臣団が奉納したものとしてよく知られています。これらの仏像群は、令和元年度から同4年度にかけて全面的な修理が行われました。修理後初出品となる本展では、奉納当時に近い姿によみがえった氏邦ゆかりの仏像群を一堂に公開。近年における調査研究等の成果を踏まえつつ、鉢形城主北条氏邦をめぐる歴史像を描きます。



埼玉県指定文化財 法養寺薬師堂（法養寺薬師堂奉賛会所有）



美里町指定文化財 鰐口（永禄6年銘、美里町正円寺蔵）



国宝 北条氏邦書状（上杉家文書、米沢市上杉博物館蔵）



武蔵鉢形城絵図（個人蔵、埼玉県立文書館寄託）



埼玉県指定文化財 三十二間筋兜（秩父市棕神社蔵）



重要美術品 蒔絵竹虎紅葉散體甲重香合（寄居町正龍寺蔵、鉢形城歴史館寄託）



長野県宝 刀 無銘（三原の刀）（真田宝物館蔵）

記念講演会

「北条氏邦研究の最前線」

【日時】 令和6年 4月14日（日） 14:00～15:30
 【講師】 浅倉 直美 氏（駒澤大学文学部歴史学科准教授）
 【参加費】 無料 【会場】 当館 講堂 【定員】 150名
 【申込方法】 往復はがき又は電子申請／往復はがきの場合は①参加者全員の氏名②電話番号を明記のうえ、当館特別展講演会係あてに郵送のこと。
 ※1通につき2名まで有効 ※応募者多数の場合は締切後、速やかに抽選を行います。
 【申込期間】 2月1日（木）～3月25日（月）（はがき必着）

関連事業

鱗柄の組紐ストラップづくり 難易度高め！北条家の三鱗紋を組紐で表現します

【日時】 ①令和6年3月23日（土） ②3月27日（水） 各日 午前の部10:00～12:00、午後の部14:00～16:00
 【参加費】 350円 【会場】 当館 講座室 【定員】 各回8名（小学校5年生以上）
 【申込方法】 往復はがき又は電子申請／往復はがきの場合は①参加者全員の氏名②年齢③組紐経験の有無④電話番号⑤講座名・日時を明記のうえ、当館特別展関連事業係あてに郵送のこと。
 ※組紐未経験の方は、事前に通常メニュー（別途350円）の受講をお願いしています。
 ※1通につき2名まで有効 ※応募者多数の場合は締切後、速やかに抽選を行います。
 【申込期間】 2月1日（木）～2月28日（水）（はがき必着）

歴史民俗講座「北条氏邦の魅力に迫る―展覧会をもっと楽しむために―」

【日時】 令和6年4月27日（土） 【講師】 当館学芸員 【参加費】 無料 【会場】 当館 講堂
 【定員】 150名 【申込】 3月27日（水）9:00～ 電子申請・電話受付（先着順）

※関連事業の申込方法、詳細は当館ホームページをご覧ください。

次回展覧会 企画展「お金を出して！」 令和6年7月13日（土）～9月1日（日）

表面：北条氏邦判物（部分、当館蔵）、埼玉県指定文化財 木造十二神将立像のうち申仲像（法養寺薬師堂奉賛会蔵）

主催／埼玉県立歴史と民俗の博物館 協力／小鹿野町教育委員会、寄居町教育委員会

後援／朝日新聞さいたま総局、埼玉新聞社、産経新聞さいたま総局、テレ玉、東京新聞さいたま支局、

日本経済新聞社さいたま支局、NHKさいたま放送局、毎日新聞さいたま支局、読売新聞さいたま支局、FM NACK5

展示解説

【日時】 3月20日（水・祝）、4月6日（土）、
 4月21日（日）、5月5日（日・祝）
 13:30～14:00
 【講師】 当館学芸員
 【会場】 当館特別展示室
 事前申込 不要



交通機関／JR大宮駅から東武アーバンパークライン（野田線）大宮公園駅下車徒歩5分／駐車場数（15台）に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



埼玉県立
 歴史と民俗の博物館
 Saitama Prefectural Museum of History and Folklore